

夕張中学校 いじめ未然防止プログラム 活動のマトリクス

	①居場所づくり 教師が主体	②絆づくり 生徒が主体	③環境づくり いずれかが主体
ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	【A長期休業中の補足的な学習会の実施】 ・夏期及び冬期休業中、希望者を対象とした補習や学習相談を行う。	【B】	【Cユニバーサルデザインを意識した教室設営】 ・全ての教室で前黒板周辺への掲示を止めるとともに、掲示物の掲示箇所を全教室統一することで、学習に集中できる環境をつくる。
イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	【D】	【E 生徒集会】 ・生徒会が中心となり、全校生徒が学年の枠を越えて交流する場面を位置づけることで生徒同士の絆を深める。	【Fイエローリボン活動、いじめ防止啓発標語の掲示】 ・生徒会が、いじめ防止啓発標語の作成を呼びかけるとともに、選定した標語でポスターを作成しいじめ防止を呼びかける。
ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	【G】	【Hファミスタウィーク、ノーマディアデー】 ・定期テスト前の幼・小・中・高の学習習慣定着の取組と合わせて、親子の兄弟姉妹間の会話を増やすことで親子間等の絆を深める。	【Iタ中クリーンデー】 ・生徒会が企画し、校舎周辺及び通学路のゴミ拾いを春と秋の2回実施し、市内の環境整備に貢献する。
エ（その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	【J携帯安全教育】 ・地域の警察署と連携し、インターネットを通じたいじめ、危険サイトへのアクセス防止に向け、情報モラル教育の充実を図る。	【Kイエローリボン活動、いじめ防止啓発標語の掲示】 ・生徒会が、いじめ防止啓発標語の作成を呼びかけるとともに、選定した標語でポスターを作成しいじめ防止を呼びかける。	【Lいじめ未然防止に関する活動のシェアリング】 ・各教育活動での生徒の活動や感想を通信等に記載し、全校でシェアリングする。

←→ は、活動のつながりを示しています。